

国際非鉄金属研究会等分担金

令和6年度概算要求額 0.1億円（0.1億円）

事業の内容

事業目的

国際非鉄金属研究会（国際銅研究会、国際鉛・亜鉛研究会及び国際ニッケル研究会）は、国際連合によって設立された国際的な研究機関である。国際非鉄金属研究会への参加を通じて、世界の非鉄金属経済の安定と発展のための国際協力を強化し、我が国への鉱物資源の安定供給確保を図ることを目的とする。

また、テロや紛争の資金源となるダイヤモンドの取引を規制するため、国連の支援によって設立された国際機関であるキンバリープロセスへの参加を通じて、円滑なダイヤモンド貿易の推進を行うことを目的とする。

事業概要

国際非鉄金属研究会及びキンバリープロセスに参加し、以下の取組を実施する。

- (1)世界の非鉄金属市場（生産・消費・国際貿易等）に関する協議及び情報交換
- (2)世界の持続可能な開発（非鉄金属に係る鉱山開発、リサイクル等）を推進するための協議及び情報交換、諸施策の企画・立案
- (3)非鉄金属に関する統計の改善
- (4)世界の非鉄金属市場の評価及び非鉄金属産業の展望
- (5)非鉄金属の市場開発及び需給に貢献する他の機関の活動との連携
- (6)テロや紛争の資金源となるダイヤモンドの取引規制に向けた国際協力及びルール形成議論への参加

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

分担金
（貿易量などに応じて負担）

国



国際非鉄金属研究会
キンバリープロセス

[国際非鉄金属研究会]

機構：総会、常任委員会、統計委員会、環境経済委員会、産業諮問パネル
事務局：ポルトガル（リスボン）

定期会合：年2回開催（4月下旬、10月中旬）

加盟国：①国際銅研究会：25か国・地域

②国際鉛・亜鉛研究会：27か国・地域

③国際ニッケル研究会：14か国・地域

[キンバリープロセス]

事務局：ボツワナ（ハボローネ）

定期会合：年2回開催（6月下旬、11月上旬）

加盟国：85か国

成果目標

長期的な成果目標として、令和12年度までに、国際非鉄金属研究会における日本人幹部委員数を1人確保する。

また、テロや紛争の資金源となるダイヤモンド取引の撲滅に向けた国際合意文書を策定する。